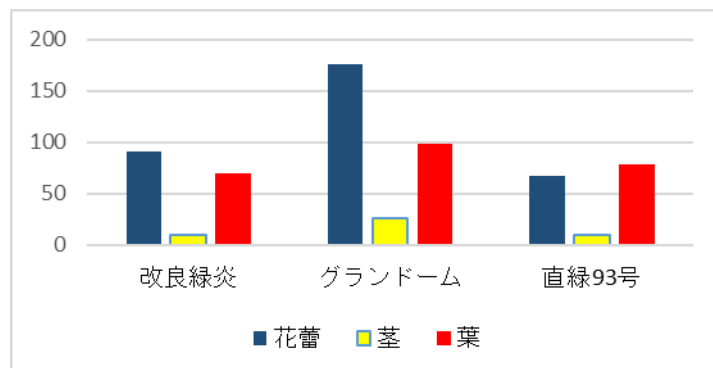


機能性成分を多く含むブロッコリーの品種選定

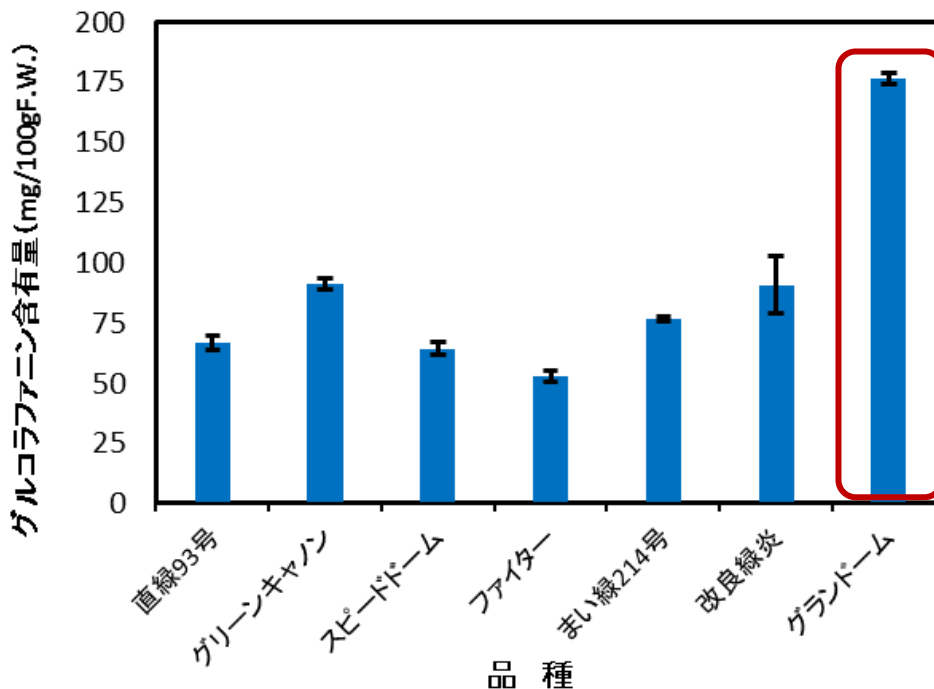
健康志向の高まりから農産物の機能性成分が注目されています。ブロッコリーに含まれる機能性成分のひとつにスルフォラファン（がん予防効果のあるイソチオシアネートの一種）があります。そこで、スルフォラファンの前駆体であるグルコラファニンを多く含む部位の検討と高含有品種の選定を行いました。

収穫期のブロッコリーを部位別に調査したところ、花蕾および葉に多く含まれていました。

また、花蕾に含まれるグルコラファニン含有量は品種による差があり、「グラウンドーム」に多く含まれていました。



グルコラファニンの部位別含有量 (mg/100g F.W.)



ブロッコリー品種の花蕾に含まれる
グルコラファニン含有量 (H30)

(施設園芸先端技術担当 TEL 048-536-3091)